

CASE 07

業種：サービス業 従業員数：120名

診断対象施設の用途：結婚式場

年間エネルギー使用状況：(原油換算：150.4kL/年)

※省エネ診断時に提出のあった資料に基づく

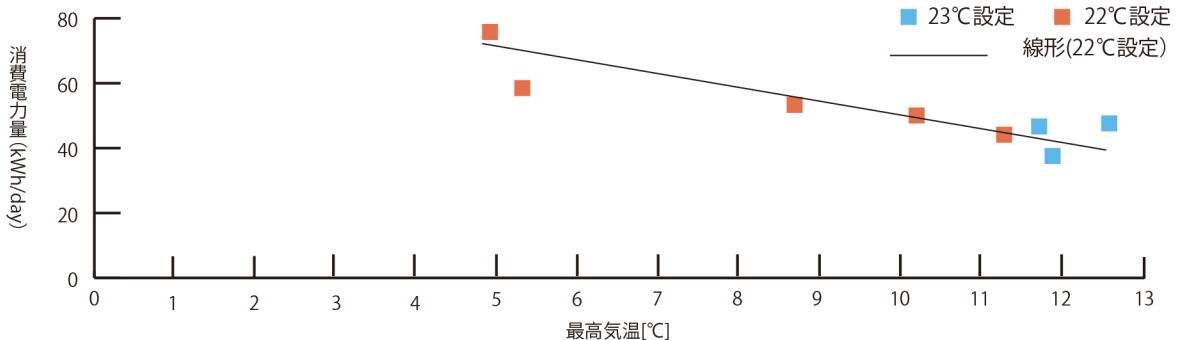
省エネ診断					実施の有無	実施結果		
提案内容	エネルギー種別	エネルギー削減効果		CO ₂ 削減効果 (t-CO ₂ /年)		エネルギー削減効果		CO ₂ 削減効果 (t-CO ₂ /年)
		削減金額 (千円/年)	原油換算 (kL/年)			削減金額 (千円/年)	原油換算 (kL/年)	
① 3階チャペルの不要時消灯	電力	4.5	0.05	0.11	○	-	-	-
② 空調設定温度の緩和	電力	481	5	11.5	○	0	0	0
③ 空調室外機フィンの清掃	電力	160	1.7	3.8	○	-	-	-
④ デマンド監視装置の運用	電力	371	-	-	○	-	-	-
⑤ トイレに擬音装置の設置	用水	16	-	-	×	-	-	-



提案②については、来客の便益を優先しつつも設定温度の緩和を提案した。残念ながら23℃設定のデータが3日分しかなく、これも有意差が明確にはできなかった。但し、22℃設定のデータを最高気温が高い方向へ外挿すると、23℃設定のデータより(1点だけだが)下がることが示された。

提案②について、電力使用量を測定し、省エネ前後のエネルギー使用量の変化を調べた。

エアコン消費電力量と外気温の相関



温度設定の変更前後で、外気温の影響や測定回数が少数のため、有意差は確認できなかった・・・